

「和歌山県版図柄ナンバープレートの導入」について

和歌山県では、都道府県単位の「図柄ナンバープレート（地方版）※」の導入に向けた県民ニーズを把握するため、令和7年度に県民アンケートを実施し、多くの県民の皆様から導入への前向きな意見をいただきました。

これを受けて、令和8年4月に国土交通省が募集を開始した都道府県単位の図柄ナンバープレート（地方版）の導入に向けた手続きを進めてまいります。

今後は、本アンケート結果を踏まえ、全国の事業者から図柄案を公募し、審査会において選定された複数案の中から、県民投票を経て最終的な図柄を決定することとしています。

※図柄ナンバープレート（地方版）とは

地域の風景や観光資源等を図柄として取り入れ、「走る広告塔」として地域の魅力を全国に発信することを目的に、平成30年10月1日から交付が開始されたもの現在、全国78地域において交付

< 県民アンケート結果 >

詳細については下記ホームページをご参照ください。

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/022200/d00222045.html>



今後のスケジュール（予定）

○令和8年（2026年）

夏頃 図柄公募、審査会（県民投票に諮る図柄を複数選定）

秋以降 県民投票により、ナンバープレートの図柄決定

国土交通省あて図柄提案（12月末メ）

○令和9年（2027年）

秋頃 図柄ナンバープレート（地方版）交付開始（予定）

（連絡先）

地域振興部 地域振興課 企画調整班

担当：山田、大久保

電話：073-441-2371（内線2379）

和歌山県『図柄ナンバープレート(地方版)』の導入に関するアンケート結果概要

1. 調査概要

- ・調査期間: 令和7年12月1日(月)～令和8年1月31日(土)
- ・回答数: 4,180人
- ・調査対象: 和歌山県内に在住の人
- ・調査方法: Webフォーム又は用紙による回答

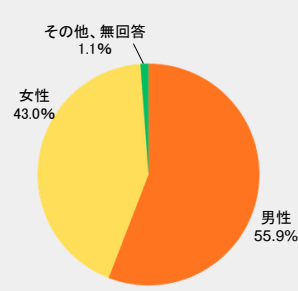
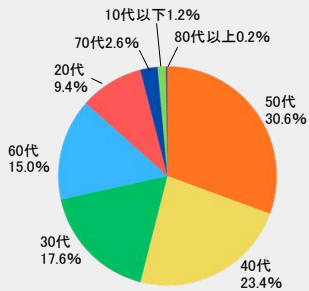
2. 回答者属性

①年齢

- ・50代: 30.6%
- ・40代: 23.4%
- ・30代: 17.6%
- ・60代: 15.0%
- ・20代: 9.4%
- ・70代: 2.6%
- ・10代以下: 1.2%
- ・80代以上: 0.2%

②性別

- ・男性: 55.9%
- ・女性: 43.0%
- ・その他、無回答: 1.1%



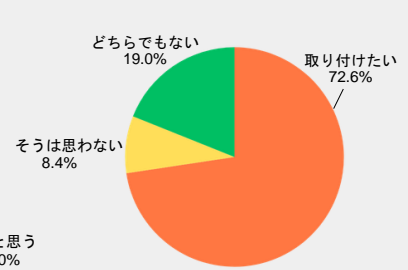
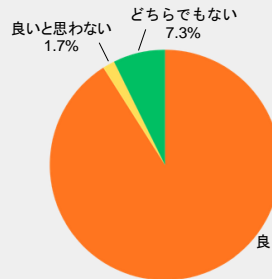
3. 主な結果

①導入についてどう思うか？

- ・「良いと思う」: 91.0%
- ・「良いと思わない」: 1.7%
- ・「どちらでもない」: 7.3%

②取り付けたいと思うか？

- ・「取り付けたい」: 72.6%
- ・「そうは思わない」: 8.4%
- ・「どちらでもない」: 19.0%

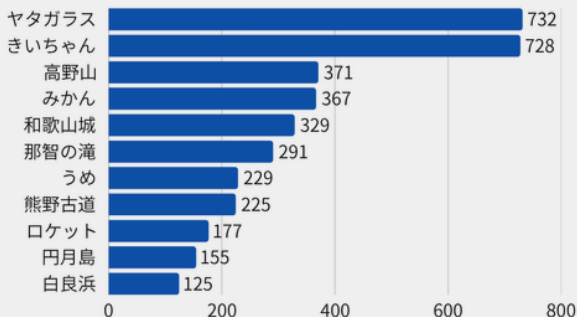


和歌山県『図柄ナンバープレート(地方版)』の導入に関するアンケート結果概要

3. 主な結果(続き)

③ナンバープレートにふさわしい図柄は？

- ・ヤタガラス: 732(17.5%)
- ・きいちゃん: 728(17.4%)
- ・高野山: 371(8.9%)
- ・みかん: 367(8.8%)
- ・和歌山城: 329(7.9%)
- ・那智の滝: 291
- ・うめ: 229
- ・熊野古道: 225
- ・ロケット: 177
- ・円月島: 155
- ・白良浜: 125



④寄附金の活用事業として良いと思うものは？

- ・公共交通機関の維持確保: 19.5%
- ・街づくり: 14.3%
- ・公共交通利便性向上、観光受入強化: 13.0%
- ・公共交通の輸送の円滑化、輸送力の強化: 10.7%
- ・交通事故防止、被害者救済: 10.5%
- ・観光施設・拠点の保全整備: 10.4%
- ・災害復旧・復興支援: 9.5%
- ・公共交通のバリアフリー化: 8.7%
- ・次世代自動車の普及: 3.4%

